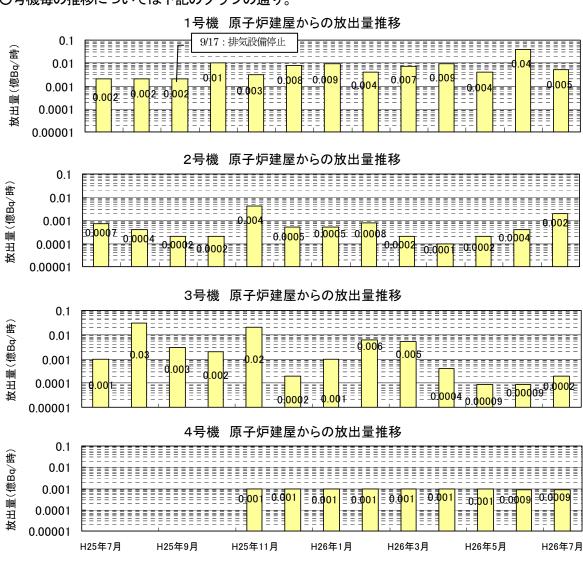
原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果(平成26年7月)

- ○1~4号機原子炉建屋からの現時点の放出量(セシウム)を、原子炉建屋上部等の空気中放射性物質濃度(ダスト濃度)を基に評価。(各号機の採取地点は別紙参照)
- ○1~4号機の大物搬入口は閉塞の状態で測定。
- ○1~4号機建屋からの現時点の放出による敷地境界における被ばく線量は 0.03mSv/年以下と 評価。
- 〇被ばく線量は、原子炉建屋上部等の空気中放射性物質濃度を基に算出した1~4号機の放出量の合計値は0.009億ベクレル/時であり、原子炉の状態が安定していることから、0.1億ベクレル/時以下と評価している。
- ○号機毎の推移については下記のグラフの通り。



- ○本放出による敷地境界の空気中の濃度は、Cs-134 及び Cs-137 ともに 1.3×10⁻⁹ (Bq/cm³) と評価。
 - ※周辺監視区域外の空気中の濃度限度: Cs-134…2×10⁻⁵、Cs-137…3×10⁻⁵ (Bq/cm³)
 - ※ 1F 敷地境界周辺のダスト濃度「実測値」:
 - Cs-134···ND(検出限界値:約1×10⁻⁷)、Cs-137···ND(検出限界値:約2×10⁻⁷)(Bq/cm³)

(備考)

- ・ 希ガスについては、格納容器ガス管理設備における分析結果から放出量を評価しているが、 放出されるガンマ線実効エネルギーがセシウムに比べて小さく、被ばく経路も放射性雲の通 過による外部被ばくのみとなるため、これによる被ばく線量は、セシウムによる線量に比べ て極めて小さいと評価している。
- 2 号機の放出量増加については、天候によるブローアウトパネルの隙間からの漏洩量の増加の 影響によるものである。
- 6/11~7/10 における 1F 敷地内の構内連続ダストモニタ指示値 (7 箇所) に特異なデータはなかった。

1~4号機原子炉建屋からの 追加的放出量評価結果 平成26年7月評価分 (詳細データ)



1. 放出量評価について

■放出量評価値(7月評価分)

単位:億Bq/時

	原子炉建屋上部		PCVガス管理sys	 公表予定値	
	原子炉直上部	機器ハッチ部	POVガス自垤5y5	公衣了足胆	
1号機	0.0045		9.9E-7以下(希ガス0.26)	0.005	
2号機	0.0013以下		8.8E-7以下(希ガス10以下)	0.002	
3号機	0.000043 0.00012以下		1.1E-6以下(希ガス12以下)	0.0002	
4号機	0.00083以下		-	0.0009	
合計				約0.1以下(0.009)	

■放出量評価値(6月評価分)

単位:億Bq/時

	原子炉建屋上部		PCVガス管理sys	公表予定値
	原子炉直上部	機器ハッチ部	FOVガス自埋Sys	公衣予定他
1号機	0.033		1.1E-6以下(希ガス0.29)	0.04
2号機	0.00033以下		8.6E-7以下(希ガス10以下)	0.0004
3号機	0.000025 0.000062以下		1.0E-6以下(希ガス13)	0.00009
4号機	0.00083以下		-	0.0009
合計				約0.1以下(0.05)

知的財産 取扱注意

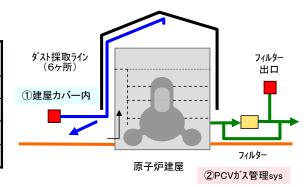
1

1号機の放出量評価

1.ダスト等測定結果

①建屋カバー内(単位Bq/cm³)

採取	核種	北東	北西	南西	南側	機器	北側上部
日	1久1里	コーナー	コーナー	コーナー	上部	ハッチ上	フィルター入口
前回	Cs-134	1.3E-5	6.7E-6	3.3E-5	1.6E-5	8.4E-6	ND(9.1E-7)
	Cs-137	4.5E-5	2.3E-5	1.1E-4	5.1E−5	2.5E-5	ND(1.3E-6)
	Cs-134	1.5E-6	2.5E-6	1.2E-6	6.6E-6	2.4E-6	1.1E-6
7/4	Cs-137	4.2E-6	8.1E-6	6.1E-6	1.9E-5	5.7E-6	4.9E-6



②PCVガス管理sys

採取日	核種	PCVガス管理sys 出口 (Bq/cm³)	流量 (m³/h)
前回	Cs-134	ND(1.9E-6)	22
테브	Cs-137	ND(2.9E-6)	22
7/4	Cs-134	ND(1.8E-6)	00
//4	Cs-137	ND(2.7E-6)	22

採取日	核種	PCVガス管理sys 出口 (Bq/cm³)	流量 (m³/h)
前回	Kr-85	1.3E0	22
7/4	Kr-85	1.2E0	22

赤字の数値を放出量評価に使用

(複数の測定結果がある場合は、Cs134+Cs137合計値が一番高い箇所を採用)

2.建屋カバー漏洩率評価

17,464m³/h (6/3~7/4)

3.放出量評価

建屋カバーからの放出量

PCVガス出口(Cs)

PCVガス出口(Kr)

PCVガス出口(Kr被ばく線量)

 $= (6.6E-6+1.9E-5) \times 17464 \times 1E6 \times 1E-8$ $= (1.8E-6+2.7E-6) \times 22E6 \times 1E-8$

 $= (1.2E0) \times 22E6 \times 1E-8$

 $= 2.6E+7 \times 24 \times 365 \times 2.5E-19 \times 0.0022 /0.5 \times 1E3$

=4.5E-3億Bq/時

=9.9E-7億Bq/時以下

=2.6E-1億Bq/時

=2.5E-7mSv/年

知的財産 取扱注意

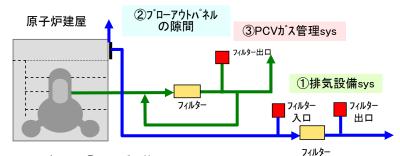
2

2.2 2号機の放出量評価

1.ダスト等測定結果

①排気設備sys出口ダスト測定結果

採取日 核種		(Bq/cm³)	流量m³/h)
前回	Cs-134	ND(3.7E-7)	10,000
削凹	Cs-137	ND(5.8E-7)	10,000
7 /0	Cs-134	ND(3.5E-7)	10,000
7/3	Cs-137	ND(5.4E-7)	10,000



②排気設備sys入口ダスト測定結果(プローアウトハペネルの隙間からの漏洩)

採取日	核種	(Bq/cm ³)	採取日	核種	(Bq/cm ³)
前回	Cs-134	1.3E-6	7.40	Cs-134	1.7E-6
	Cs-137	3.5E-6	7/3	Cs-137	4.9E-6

2.プローアウトパネルの隙間の漏洩率評価

測定日	R/B1FL開口部 の流入量(m³/h)	漏洩率評価(m³/h) (排気設備の流量10,000m³/h)			
前回	14716	4716			
7/3	28,087	18,087			

③PCVガス管理sys

採取日	核種	(Bq/cm³)	流量(m³/h)
*-	Cs-134	ND(2.0E-6)	10
前回	Cs-137	ND(2.8E-6)	18
7 /0	Cs-134	ND(2.0E-6)	10
7/3	Cs-137	ND(2.9E-6)	18

採取日	核種	(Bq/cm³)	流量(m³/h)
前回	Kr-85	ND(5.7E1)	18
7/3	Kr-85	ND(5.7E1)	18

3.放出量評価

赤字の数値を放出量評価に使用

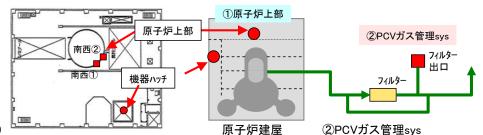
排気設備出口 $=(3.5E-7+5.4E-7) \times 10,000 \times 1E6 \times 1E-8$ = 8.9E-5億Bq/時以下 BOP隙間等 $=(1.7E-6+4.9E-6) \times 18,087 \times 1E6 \times 1E-8$ = 1.2E-3億Bq/時 PCVガス出口(Cs) $=(2.0E-6+2.9E-6) \times 18E6 \times 1E-8$ = 8.8E-7億Bq/時以下 PCVガス出口(Kr) $=5.7E1 \times 18E6 \times 1E-8$

PCVガス出口(Kr被ばく線量) $=1.0E9 \times 24 \times 365 \times 2.4E-19 \times 0.0022 /0.5 \times 1E3$

= 1.0E+1億Bq/時以下 = 9.3E-6mSv/年以下

2.3 3号機の放出量評価

1.ダスト等測定結果



①原子炉上部(単位Bq/cm³)

でおっ	核種	原子炉直上部		機器ハッチ	
操取日 核種		南西①	南西②	上部	流量(m/s)
前回	Cs-134	ND(2.1E-6)	2.3E-6	ND(2.2E-6)	0.01
削凹	Cs-137	ND(3.3E-6)	4.0E-6	ND(3.3E-6)	0.01
7 /0	Cs-134	2.9E-6	3.2E-6	ND(2.1E-6)	0.00
7/2	Cs-137	9.0E-6	6.7E-6	ND(3.1E-6)	0.02

PCVがス管理sys出口 流量 採取日 核種 (Bq/cm³) (m^3/h) ND(2.0E-6) Cs-134 前回 20 Cs-137 ND(3.0E-6)Cs-134 ND(1.8E-6) 7/2 20 Cs-137 3.5E-6

採取日	核種	PCVガス管理sys出口	流量
休収口	化文化里	(Bq/cm³)	(m^3/h)
前回	Kr-85	6.5E1	20
7/2	Kr-85	ND(6.2E1)	20

赤字の数値を放出量評価に使用

(複数の測定結果がある場合は、Cs134+Cs137合計値が一番高い箇所を採用)

※原子炉直上部から放出流量は, H26.7.1現在の 蒸気発生量(m³/s)を適用

2.放出量評価

放出量(原子炉直上部) 放出量(機器ハッチ) PCVガス出口(Cs)

PCVガス出口(Kr)

PCVガス出口(Kr被ばく線量)

 $=(2.9E-6+9.0E-6) \times 0.10 \times 1E-8$

 $=(2.1E-6+3.1E-6) \times (0.02 \times 5.6 \times 5.6)E6 \times 3600 \times 1E-8$

 $=(1.8E-6+3.5E-6) \times 20E6 \times 1E-8$ = $(6.2E1) \times 20E6 \times 1E-8$

 $=1.2E9 \times 24 \times 365 \times 3.0E-19 \times 0.0022 /0.5 \times 1E3$

= 4.3E-5億Bq/時

= 1.2E-4億Bq/時以下 = 1.1E-6億Bq/時以下

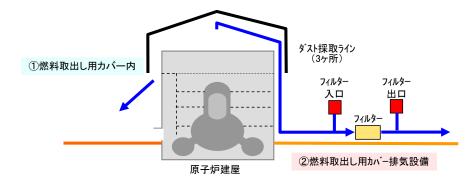
= 12億Bq/時以下

= 1.4E-5mSv/年以下

知的財産 取扱注意

4

2.4 4号機の放出量評価



1.ダスト等測定結果

①燃料取出し用カバー内

(燃料取出し用カバー排気設備入口)(単位Bq/cm³)

採取日	核種	SFP近傍	チェンシ`ンク゛ プレイス近傍	カバー上部
*	Cs-134	ND(6.2E-7)	ND(6.0E-7)	ND(5.9E-7)
前回	Cs-137	ND(9.2E-7)	ND(8.9E-7)	ND(9.1E-7)
7/10	Cs-134	ND(5.9E-7)	ND(6.3E-7)	ND(6.2E-7)
7/10	Cs-137	ND(9.2E-7)	ND(9.2E-7)	ND(9.3E-7)

採取日	核種	燃料取出し用か、- 排気設備出口(Bq/cm³)	流量 (m³/h)
- ※同	Cs-134	ND(6.0E-7)	50,000
前回	Cs-137	ND(9.1E-7)	50,000
7/10	Cs-134	ND(5.9E-7)	E0 000
// 10	Cs-137	ND(9.1E-7)	50,000

2.建屋カバー漏洩率評価

4,853m³/h (6/7~7/10)

赤字の数値を放出量評価に使用 (複数の測定結果がある場合は、Cs134+Cs137合計値が一番高い箇所を採用)

3.放出量評価

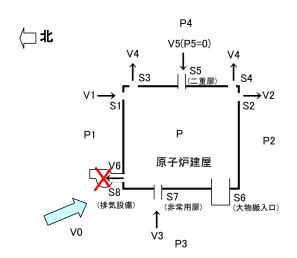
燃料取出し用カバーからの漏洩量 燃料取出し用カバー排気設備 = $(6.2E-7+9.3E-7) \times 4853 \times 1E6 \times 1E-8$ = $(5.9E-7+9.1E-7) \times 50000 \times 1E6 \times 1E-8$ =7.5E-5億Bq/時以下 =7.6E-4億Bq/時以下

知的財産 取扱注意

参考1 1号機建屋カバーの漏洩率評価

- 評価方法 空気漏洩量は外部風速、建屋内外圧差、隙間面積などから計算で求める。
- ■計算例

7月4日 北北西 1.5m/s



V0: 外気風速(m/s) V1:カバー流出入風速(m/s) V2:カバー流出入風速(m/s) V3:カバー流出入風速(m/s) V4:カバー流出入風速(m/s) V5:カバー流出入風速(m/s) V6:排気風速(m/s) P1:上流側圧力(北風)(Pa) P2:下流側圧力(北風)(Pa) P3:上流側圧力(西風)(Pa) P4:下流側圧力(西風)(Pa) P5:R/B内圧力(0Pa) P:カバー内圧力(Pa) S1:カバー隙間面積(m²) S2:カバー隙間面積(m²) S3:カバー隙間面積(m²) S4:カバー隙間面積(m²) S5: R/B二重扉開口面積(m²) S6: R/B大物搬入口開口面積(m²) S7: R/B非常用扉開口面積(m²) S8:排気ダクト吸込面積(m²) ρ:空気密度(kg/m³) C1: 風圧係数(北風上側) C2: 風圧係数(北風下側)

C3:風圧係数(西風上側) C4:風圧係数(西風下側) ぐ:形状抵抗係数

知的財産 取扱注意

6

7

参考1 1号機建屋カバーの漏洩率評価

風速をVとすると、上流側、下流側の圧力は次のとおりとなる。

上流側(北風):P1=C1×ρ×V0^2/(2g)···(1) 下流側(北風):P2=C2×ρ×V0^2/(2g)···(2)

下流側(北風):P2=C2×ρ×V0^2/(2g) ···(2)

上流側(西風):P3=C3×ρ×V0^2/(2g)···(3)

下流側(西風):P4=C4×ρ×V0^2/(2g) ···(4)

内圧をP、隙間部の抵抗係数を ζ とすると

 $P1-P=\zeta\times\rho\times V1^2/(2g) \qquad \cdots (5)$

P-P2= $\xi \times \rho \times V2^2/(2g)$ ···(6)

P3-P= $\zeta \times \rho \times V3^2/(2g)$...(7) P-P4= $\zeta \times \rho \times V4^2/(2g)$...(8)

 $P-P4=\zeta \times \rho \times V4 \ 2/(2g) \qquad \cdots (8)$ P5-P=\zeta \times \rho \times V5^2/(2g) \qquad \cdots (9)

空気流出入量のマスバランス式は

(V1 × S1+V3 × (S6+S7)+V5 × S5) × 3600=(V2 × S2+V4 × (S3+S4)+V6 × S8) × 3600

左辺と右辺の差を「Y」とすると

 $Y \!=\! (V1 \times S1 + V3 \times (S6 + S7) + V5 \times S5) \times 3600 - (V2 \times S2 + V4 \times (S3 + S4) + V6 \times S8) \times 3600$

V1, V2, V3, V4, V5は(5), (6), (7), (8), (9)式により、Pの関数なので、「Y」がゼロになるようにPの値を調整する

							-
V0	C1	C2	C3	C4	ζ	ρ	
(m/s)						(kg/m^3)	
1.46	0.80	-0.50	0.10	-0.50	1.00	1.20	
S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7	S8
(m ²)							
1.20	1.20	1.20	1.10	2.00	0.00	2.00	2.88

P1	P2	P3	P4	P5	Р
(Pa)	(Pa)	(Pa)	(Pa)	(Pa)	(Pa)
0.104405	-0.06525	0.013051	-0.06525	0	-0.00678

V1	V2	V3	V4	V5	V6	Υ
(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m^3/h)
1.35	0.98	0.57	0.98	0.33	0.00	0.00
IN	OUT	IN	OUT	IN	OUT(排気)	OK

※IN :流入 OUT:流出

> 給気風量 排気ファン風量

12,314 m³/h 0 m³/h 12,314 m³/h

参考1 1号機建屋カバーの漏洩率評価

■ 週ごとの漏洩量評価(一例)

		7月1日			7月2日			7月3日			7月4日			7月5日			7月6日			7月7日	
	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)																		
西風	1.2	1.3	11,368	1.0	0.2	9,186	8.0	1.3	7,693	2.9	0.2	26,640	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
西北西風	1.2	2.3	10,671	1.3	3.8	11,463	1.0	0.5	8,495	1.3	0.8	11,776	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北西風	1.4	3.2	12,413	1.0	0.7	8,768	1.3	1.0	11,106	1.5	6.0	13,517	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北北西風	1.9	2.7	15,814	1.3	1.5	10,590	1.6	1.3	13,179	1.5	0.8	12,314	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北風	1.6	0.5	12,687	0.0	0.0	0	1.4	0.2	11,101	1.3	0.7	10,308	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北北東風	0.7	0.3	5,167	0.8	0.2	6,359	8.0	0.2	6,359	0.6	0.2	4,769	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
北東風	2.5	2.3	21,035	2.2	8.0	18,564	0.0	0.0	0	0.6	0.2	5,063	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
東北東風	1.9	3.3	16,725	2.7	2.0	23,810	1.9	1.0	16,841	0.7	0.7	6,098	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
東風	1.7	1.5	16,052	2.7	2.0	25,476	1.8	0.8	16,590	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
東南東風	1.5	1.0	13,067	2.8	1.3	24,500	1.8	0.8	16,028	1.1	0.3	9,582	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南東風	1.6	1.0	13,079	3.0	8.0	25,314	2.0	1.0	17,017	1.2	0.7	10,337	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南南東風	1.9	0.8	15,262	3.3	5.3	26,380	4.0	9.5	31,893	1.5	1.8	11,779	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南風	1.0	0.7	7,731	2.1	3.8	16,479	2.1	3.7	16,579	1.4	2.2	11,101	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南南西風	1.3	1.0	10,543	1.9	0.7	16,236	1.2	1.0	10,121	2.3	6.0	19,094	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
南西風	1.4	0.7	12,275	0.0	0.0	0	1.0	0.8	8,943	2.3	1.8	20,245	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
西南西風	1.1	0.3	9,227	0.0	0.0	0	0.9	8.0	7,733	0.0	0.0	0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	
漏洩日量 (m3)			324,332			450,752			494,924			325,604			0			0			0

16方位毎の平均風速から漏洩率を前頁のように評価する。

■漏洩量合計

評価期間	6/3 ~ 6/9	6/10 ~ 6/16	6/17 ~ 6/23	6/24 ~ 6/30	7/1 ~ 7/4	~	漏洩量合計(m3)	評価対象期間(h)	漏洩率(m3/h)
週間漏洩量 (m3)	2,632,690	3,799,912	2,393,948	2,989,882	1,595,612		13,412,044	768	17,464

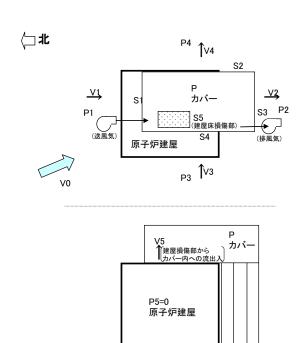
知的財産 取扱注意

8

9

参考2 4号機燃料取出し用カバーの漏洩率評価

- 評価方法 空気漏洩量は外部風速、建屋内外圧差、隙間面積などから計算で求める。
- ■計算例 7月10日 北北西 2.2m/s



V0:外気風速(m/s) V1:カバー内流出入風速(m/s) V2:カバー内流出入風速(m/s) V3:カバー内流出入風速(m/s) V4:カバー内流出入風速(m/s) V5:カバー内流出入風速(m/s) P:カバー内圧力(Pa) P1:上流側圧力(北風)(Pa) P2:下流側圧力(北風)(Pa) P3:上流側圧力(西風)(Pa) P4:下流側圧力(西風)(Pa) P5:R/B内圧力(0Pa) S1:カバー隙間面積(m²) S2:カバー隙間面積(m³⁾ S3:カバー隙間面積(m⁴⁾ S4:カバー隙間面積(m⁵⁾ S5:建屋床損傷部隙間面積(m²) ρ:空気密度(kg/m³) C1:風圧係数(北風上側) C2:風圧係数(北風下側) C3: 風圧係数(西風上側) C4: 風圧係数(西風下側) ζ:形状抵抗係数

参考2 4号機燃料取出し用カバーの漏洩率評価

風速をVとすると、上流側、下流側の圧力は次のとおりとなる。

上流側(北風):P1=C1×ρ×V0^2/(2g) ···(1) 下流側(北風):P2=C2×ρ×V0^2/(2g) ···(2) 上流側(西風):P3=C3×ρ×V0^2/(2g) ···(3)

下流側(西風):P4=C4×ρ×V0^2/(2g) ···(4)

内圧をP、隙間部の抵抗係数を ξ とすると

 $\begin{array}{lll} P1-P=\zeta \times \rho \times V1^2/(2g) & \cdots (5) \\ P-P2=\zeta \times \rho \times V2^2/(2g) & \cdots (6) \\ P3-P=\zeta \times \rho \times V3^2/(2g) & \cdots (7) \\ P-P4=\zeta \times \rho \times V4^2/(2g) & \cdots (8) \\ P5-P=\zeta \times \rho \times V5^2/(2g) & \cdots (9) \end{array}$

空気流出入量のマスバランス式は

 $(V1\times S1+V3\times S4+V5\times S5)\times 3600=(V2\times S3+V4\times S2)\times 3600$

左辺と右辺の差を「Y」とすると

 $Y = (V1 \times S1 + V3 \times S4 + V5 \times S5) \times 3600 - (V2 \times S3 + V4 \times S2) \times 3600$

V1, V2, V3, V4, V5は(5), (6), (7), (8), (9)式により、Pの関数なので、「Y」がゼロになるようにPの値を調整する

V0	C1	C2	C3	C4	ζ	ρ
(m/s)						(kg/m^3)
2.20	0.80	-0.50	0.10	-0.50	2.00	1.20
S1	S2	S3	S4	S5		
(m ²)						
0.44	0.81	0.46	0.81	4 00		

P1	P2	P3	P4	P5	P
(Pa)	(Pa)	(Pa)	(Pa)	(Pa)	(Pa)
0.237061	-0.14816	0.029633	-0.14816	0	-0.00102

V1	V2	V3	V4	V5	Υ
(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m/s)	(m^3/h)
1.39	1.10	0.50	1.10	0.09	0.00
IN	OUT	IN	OUT	IN	OK

※IN :流入 OUT:流出

漏洩率

4,980 m³/h

知的財産 取扱注意

10

参考2 4号機燃料取出し用カバーの漏洩率評価

■ 週ごとの漏洩量評価(一例)

		7月5日			7月6日			7月7日			7月8日			7月9日			7月10日			7月11日	
	風速 (m/s)	時間 (hr)	漏洩率 (m3/h)																		
西風	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.7	0.5	0	1.0	0.3	0	3.6	2.5	0	0.9	0.5	0	0.0	0.0	
西北西風	1.0	8.0	2,317	0.0	0.0	0	0.8	0.3	1,817	1.1	1.5	2,574	2.4	2.0	5,395	1.6	0.5	3,559	0.0	0.0	
北西風	1.3	3.3	3,021	0.0	0.0	0	1.0	0.5	2,271	1.3	2.2	3,005	1.3	0.5	2,877	1.8	0.5	4,012	0.0	0.0	
北北西風	2.0	4.2	4,582	0.0	0.0	0	1.8	2.0	4,056	1.7	2.8	3,942	1.6	1.3	3,565	2.2	0.3	4,980	0.0	0.0	
北風	2.6	7.3	8,253	0.0	0.0	0	0.8	1.0	2,620	1.9	0.3	5,816	2.3	1.0	7,179	3.1	0.2	9,746	0.0	0.0	
北北東風	2.6	5.2	5,900	0.0	0.0	0	1.0	0.3	2,151	2.5	1.8	5,721	1.8	0.7	3,962	0.0	0.0	0	0.0	0.0	
北東風	2.8	0.5	6,359	0.0	0.0	0	0.7	0.3	1,476	3.1	2.8	7,081	1.7	0.3	3,747	0.0	0.0	0	0.0	0.0	
東北東風	0.0	0.0	0	0.8	0.2	1,817	0.9	0.7	1,931	2.4	2.0	5,376	1.9	0.8	4,361	0.0	0.0	0	0.0	0.0	
東風	0.0	0.0	0	0.7	0.3	1,902	1.1	0.3	2,990	2.3	1.7	6,251	2.0	0.3	5,300	0.6	0.2	1,631	0.0	0.0	
東南東風	0.0	0.0	0	1.2	0.5	2,768	0.9	0.5	2,020	2.2	0.5	5,013	1.1	0.2	2,469	1.8	0.7	4,096	0.0	0.0	
南東風	0.0	0.0	0	2.2	2.2	5,007	1.4	0.3	3,030	2.5	1.2	5,643	2.0	1.0	4,377	1.7	1.5	3,816	0.0	0.0	
南南東風	0.0	0.0	0	4.5	9.8	10,107	3.5	9.7	7,919	2.3	1.7	5,238	1.7	0.8	3,895	3.8	8.3	8,403	0.0	0.0	
南風	0.9	8.0	2,879	2.4	2.8	7,640	2.7	3.3	8,559	2.1	1.7	6,416	2.3	1.2	7,109	3.5	6.8	11,015	0.0	0.0	
南南西風	1.3	0.7	2,966	1.8	4.7	4,101	1.0	1.0	2,313	2.1	2.7	4,728	2.9	4.3	6,379	2.5	3.0	5,695	0.0	0.0	
南西風	1.3	0.5	2,918	1.5	3.2	3,402	1.2	2.2	2,590	1.7	0.7	3,872	3.1	2.3	7,038	1.3	1.0	2,918	0.0	0.0	
西南西風	1.3	0.7	2,862	0.0	0.0	0	0.8	0.5	1,796	0.0	0.0	0	2.8	3.5	6,370	1.4	0.3	3,142	0.0	0.0	

漏洩日 (m3)	133,021	164,107	131,889	118,902	116,139	182,135	0

16方位毎の平均風速から漏洩率を前頁のように評価する。

■漏洩量合計

評価期間	6/7	~	6/13	6/14	~	6/20	6/21	~	6/27	6/28	~	7/4	7/5	~	7/10	漏洩量合計(m3)	評価対象期間(h)	漏洩率(m3/h)
週間漏洩量 (m3)	802,978		698,440		763,125		849,129		846,194		1	3,959,866	816	4,853				